

アポイント



ドクターのリレー講座
麻酔についてのお話

麻酔科 診療科長
綾 大介



患者満足度調査
結果報告

Vol.84

2022.7



緩和ケア病棟
家族控室リニューアル



完成までのダイジェスト動画
公開中！



「百花繚乱」臨床検査科 福島彩乃



「木陰でひとやすみ」居宅介護支援事業所 橋本雅代

- 2022年10月1日より
選定療養費の金額が変わります！！
- 新任挨拶
- 病院のまわりを探検しよう！
「さくら交通公園」





ドクターのリレー講座



麻酔についてのお話

あや だいすけ
麻酔科 診療科長 綾 大介

病院で手術をする際、欠かせない麻酔。手術を受ける患者さんの痛みを和らげ、安全に手術を行うためには、なくてはならないものです。

当院では、患者さんの不安を取り除き、安心して手術を受けていただけるよう、麻酔科医が手術前から積極的に患者さんに関わっています。

今回は麻酔について、手術における流れも含めてお話しします。



麻酔方法の種類

麻酔には、全身麻酔と区域麻酔（部分麻酔）があり、それぞれ単独で行う場合と、両者を併用する場合があります。

麻酔法は、担当の麻酔科医が患者さんごとに最も安全と考えられる方法を選択します。

小児では、手術に対する不安や恐怖心を取り除き、眠っている間に手術が終わるようにするため、通常は全身麻酔が用いられます。

麻酔のための準備

麻酔科医は、手術前の患者さんのコンディションを整え、麻酔法や鎮痛法を選択する時に必要な情報を得たり、麻酔による合併症を防ぐために術前診察を行います。

診察では、患者さんご自身やご家族が麻酔や手術を受けたことがあるか、その時に異状などはなかったか、持病や現在常用している薬、アレルギー体質など様々な質問をし、必要に応じて聴診や触診を行ったり、口の奥を診たり脊椎や関節の診察をすることもあります。

そして、患者さんの全身状態や病歴、手術内容などを考え合わせ、適切な麻酔方法を提示し、患者さんやご家族に説明します。

麻酔をするにあたり、絶食・絶水の指示やたばこのリスクを説明し、禁煙の指示をします。安全な麻酔のために大切なことですので、必ずそれらの指示を守るようお願いしています。

手術室での麻酔

麻酔科医は、手術室に入室した患者さんの本人確認をし、図1にあるように心電図や血圧計などの麻酔

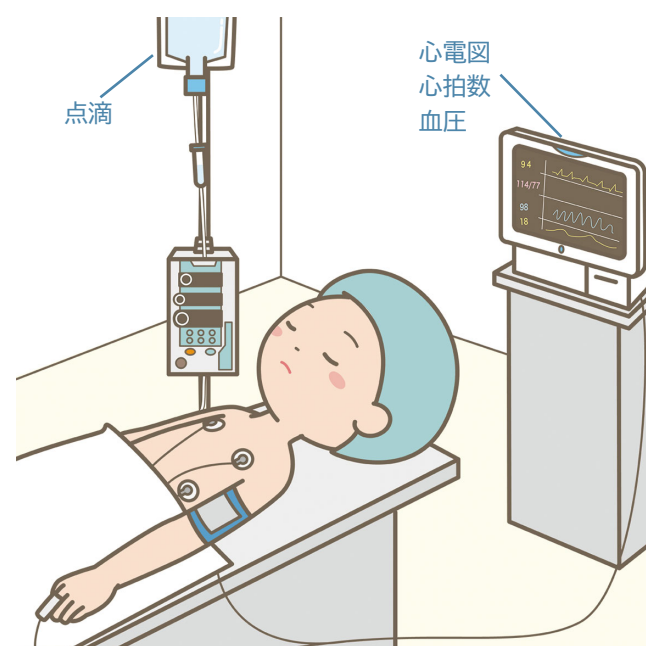


図1

に必要な装置（モニター）を患者さんにつけ、点滴をします。患者さんの状態を確認するため、手術中はもちろん、手術後もこのモニターをつけます。

麻酔の導入は、鼻と口に当てたマスクからゆっくり呼吸をして酸素を吸い、意識をなくすためのお薬を点滴にいれます。そして、酸素の通り道を確保するために、口からチューブを挿入します。

手術中は、担当麻酔科医が患者さんの状態と手術の進行状況をみながら、麻酔の深さや人工呼吸の条件を適切に調節して、最適な麻酔状態を保ちます。

麻酔からの目覚め

全身麻酔では、手術が終了すると同時に、麻酔薬の投与を中止します。目が覚めるまでの時間は、手術の種類や患者さんの状態によって異なります。目が覚める兆候がみられたら、声をかけ、患者さんが目を開けたり、手を握るなどして、目が覚めているか確認をしていきます。

また、口から喉に入れたチューブを抜いた後、しばらくの間は声が出しにくくなります。

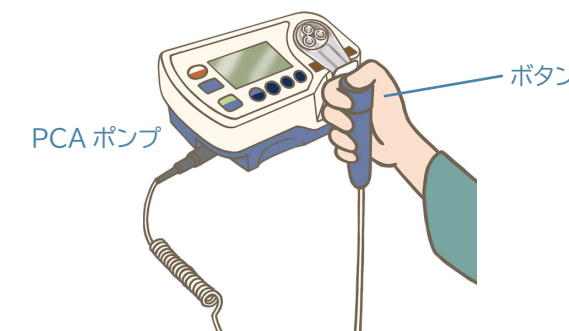
そして、患者さんの血圧や脈拍、呼吸状態、血液の酸素化に異常がないかどうかを判断し、状態を確認してから病室に戻りますが、ICU（集中治療室）などの特別室に行く場合もあります。

病室に戻ってから

全身麻酔では、病室に戻ってからも十分に目覚めるまでしばらく時間がかかります。そのため、眠り続けたり、手足を意味もなく動かしたりすることもあります。心配はいりません。

手術や麻酔の種類によっては、麻酔から覚めた直後から痛みを感じることがありますが、手術後の痛み止めの注射やお薬はあらかじめ準備されています。最近では、痛みが強くなった時に、患者さん自身で使える鎮痛法があります。硬膜外麻酔のカテーテル、または、点滴から痛みを和らげる薬が持続的に

入っていて、それでも痛いと感じた時は、さらに自分自身でボタンを押すことで、痛みを軽くすることができます。この方法を患者管理鎮痛法（PCA）といいます。ポンプの構造上、過剰に投与できないようになっておりますが、使用中に気分不快となる場合もあります。



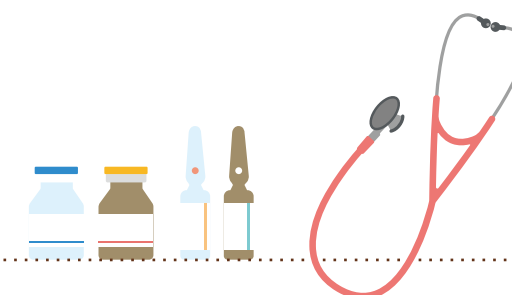
手術後、とくに全身麻酔後は痰がたまりやすくなり、肺炎や、肺がつぶれた状態になる無気肺といった肺の病気を招いてしまうことがあります。それらを防止するために、深呼吸や咳をしっかり行うようにしていきます。

痛みのために深呼吸や咳がしにくい場合がありますが、痛みを和らげる工夫をし、しっかりと深呼吸や咳ができるようにしていきます。



麻酔に関連する合併症の可能性

麻酔による合併症は、術前診察の際、十分にお話を伺い、検査や診察の結果をふまえて細心の注意を払って麻酔を行うことで予防できると考えています。しかし、麻酔も医療行為である以上、100%安全な麻酔は存在しません。私たち麻酔科医は、常に100%安全な麻酔を目指し、日々研鑽し、努力しております。





緩和ケア病棟家族控室リニューアル

クラウドファンディングによって地域の皆さんから支援を受け、殺風景だった緩和ケア病棟の家族控室の改修を行いました。2018年から筑波大学芸術専門学群のデザインチーム「パブリカ」の皆さんと協働で調査や話し合いを重ねて、「木に包み込まれるような居場所」をコンセプトとするデザインとなりました。ご家族が落ち着いた環境のなかで休息をとることができるように、利用目的や状況に応じて使い分けができる2つの部屋です。家具や腰壁には、茨城県産のヒノキ材を使用しています。



葉をモチーフとした
天窓の装飾で光を優しく調整



ご支援ありがとう
ございました！



改修前

狭くて壁に窓がない殺風景な場所なので、閉塞感を感じる、ソファが硬くて小さいなど、十分な休息を取ることが難しい状況でした。



ゆるやかなソファとテーブルのある黄色いお部屋



横になって過ごすことができる小上がりのある緑のお部屋



クラウドファンディングの
支援者のお名前(一部)を掲載した芳名板

職員からの声



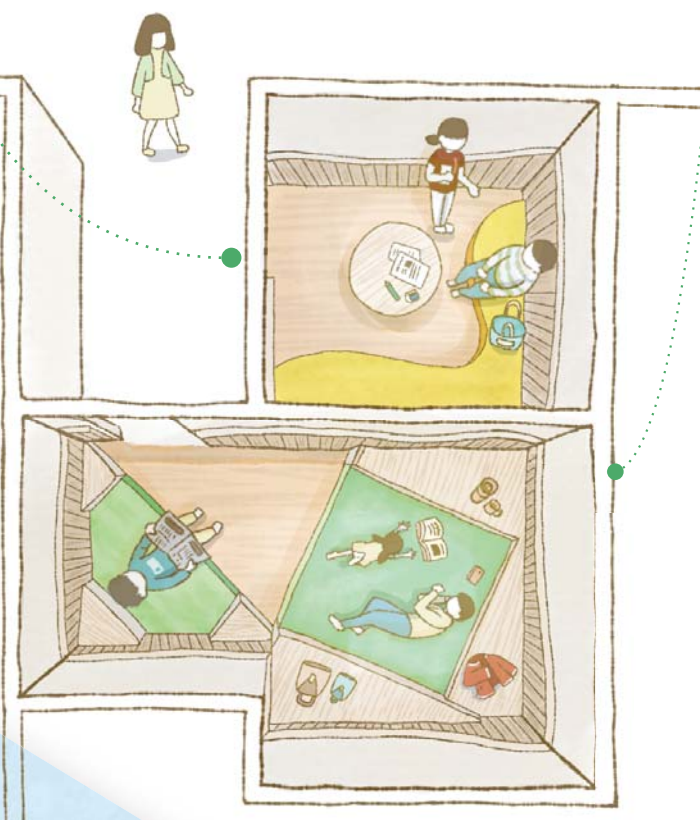
緩和医療科 医長
矢吹律子

緩和ケア病棟で過ごす患者さんにとって、ご家族との時間はかけがえないものであり、生きる力につながっていると強く感じます。ご家族が休息をとるための環境をととのえることで、患者さんとご家族の笑顔を支えたいです。



緩和ケア病棟 師長
筑前谷香澄

患者さんとご家族に寄り添い、ご家族で過ごす時間を大切にしています。患者さんを支えるご家族が、心身を休め安らげる環境を整えて、笑顔で過ごせる環境をつくっていきたいです。



改修までの道のり



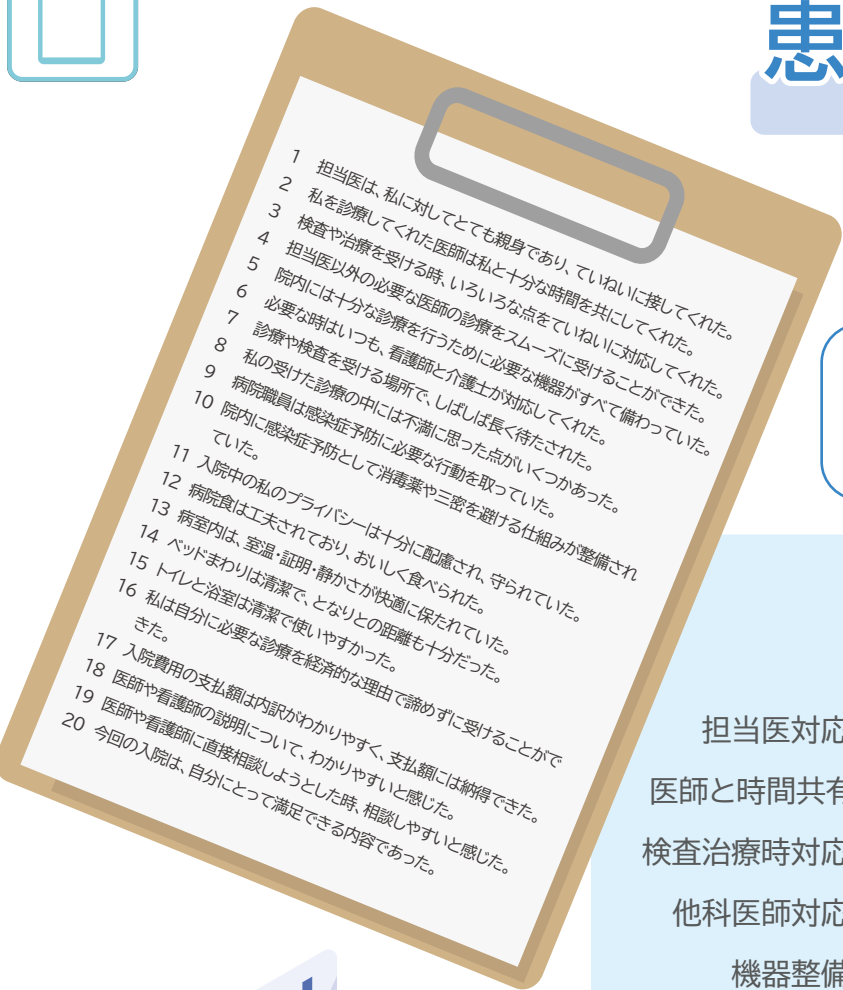
- 1 調査** 学生がスタッフにヒアリング調査を行ったり、利用体験を行い課題を見出しました。
- 2 デザイン設計** 様々なデザイン案を出し、改善の方向性を学生とスタッフとが一緒に考えました。
- 3 資金集め** 多くの方々に支えていただいて実現させたいとの思いから、クラウドファンディングを行いました。
- 4 施工** 制作・施工業者と打ち合わせを重ねながら施工開始。芳名板の塗装は職人さんに教わりながら学生も行いました。

実施概要
 プロジェクトメンバー 緩和ケア病棟スタッフ、広報課、筑波大学adp「パブリカ」、NPO法人チア・アート
 協力 草苺木工株式会社
 工事資金支援 クラウドファンディングで支援してくださった皆様
 期間 2018年-2022年

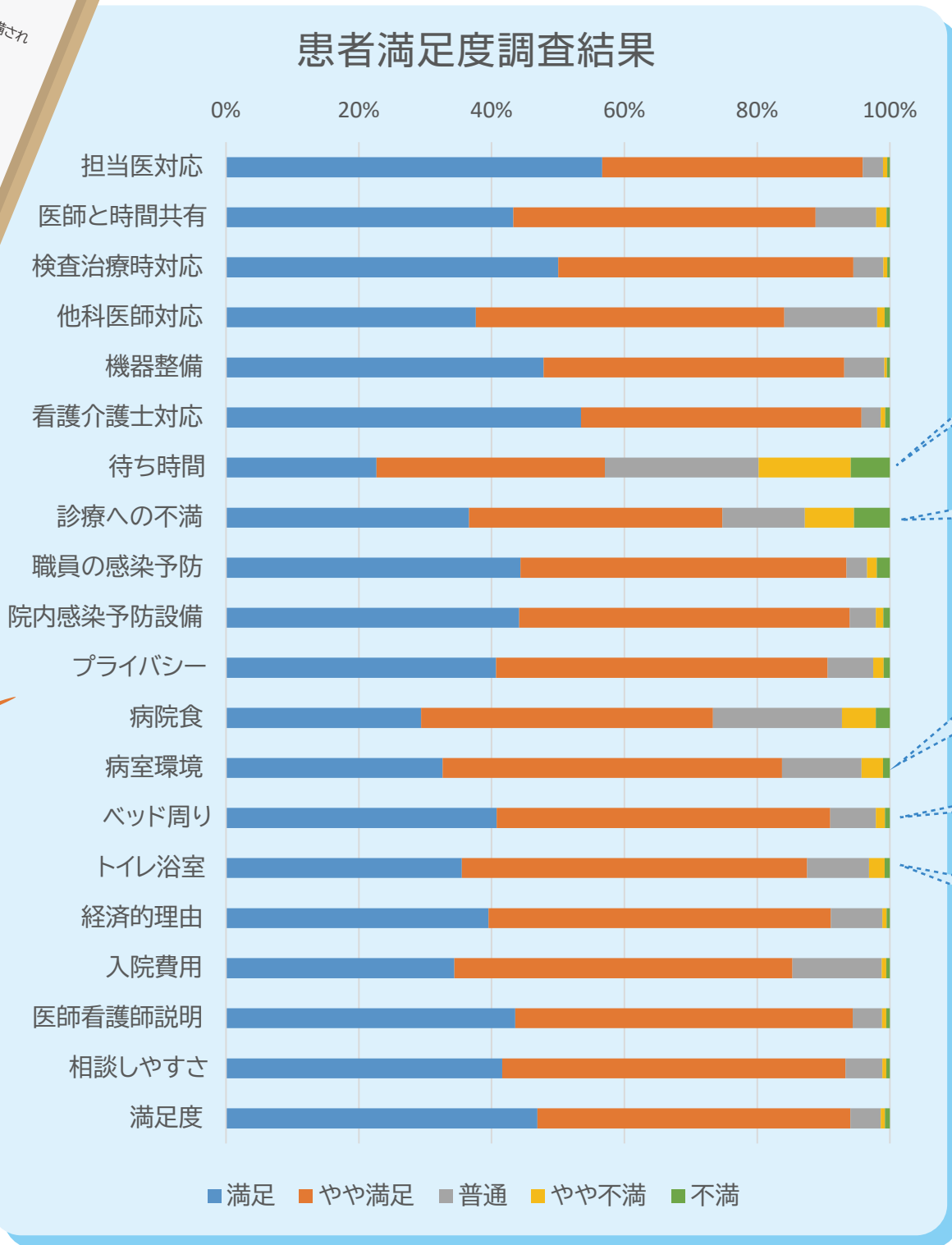


患者満足度調査 結果報告

【対象者】一般病棟から退院された患者さん
【対象期間】2021年7月～2022年3月
【回答者数】1,912名



担当医対応
検査治療時対応
看護介護士対応
の満足度が高く
当院職員の患者さん
への対応を高く評価
していただきました！



当院ではこれまで、入院と外来それぞれを対象とした患者満足度調査（実施期間：2カ月）を毎年交互に実施してまいりました。

2021年度の7月より入院の患者さんを対象とした調査を通年で実施し、四半期毎に分析を行う方式に変更しました。

これにより、患者さんの意識の変化をより詳細に把握し、突発的な問題についても評価しやすくなるなど、患者さんとのコミュニケーション向上、不満点の早期発見などにつなげていきたいと考えています。

※外来の調査は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施していません。

分析の結果

- ・医療者同士や外来と入院との間での情報共有の不備などがあげられました。
- ・待ち時間については、患者さんのその時の気分によって、長くも短くも感じる傾向があると推定されました。
- ・病院食については、以前より改善していると評価されたものの十分に高い評価にはもう一步というところでした。
- ・トイレや水廻りについて改善を求める内容が多く見られました。患者さんは、通常気にならないことでも療養中は不自由さを感じることもあり、そのことを理解した対応が求められました。

・安全に治療するためには仕方ないのかもしれないが、少し待ち時間が長いと感じた。

・看護師同士、先生との連携が不十分だと感じた。
・引き継ぎが不十分だったようで、何度も同じことを伝えなければいけなかった。
・入院前の説明と実際が異なるところがあった。

・病室が寒いと感じることがあった。
・病室では、隣の明るさで夜中に眠れなかった。

・病室の照明スイッチの位置・テレビリモコンの不具合が気になった。

・トイレ・浴室の衛生面が少し低い。
・トイレの中に消毒液がほしい。
・トイレのカギが開閉しにくい。

今年度の取り組み

- これらの調査分析結果から、以下の課題に取り組んでまいります。
- ・医療者同士や外来～入院間の情報共有と患者への説明に一貫性をもたせる。
 - ・トイレや水廻りなどの生活環境を、患者さんの視点で考える。
 - ・待ち時間については、患者さんの身になって、時間の変更等を細やかに伝える。

アンケートにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



2022年10月1日より 選定療養費の金額が変わります！！

国は、地域の診療所やクリニックと大きな病院が連携し、地域で医療を支えていくために、その役割分担の明確化をすすめています。まずは、地域の診療所やクリニックで診察し、専門的な治療、検査、入院が必要な場合は、診療所やクリニックの紹介状をもって大きな病院を受診するという流れです。

そのため、当院を紹介状なしで受診する場合(初診)や、当院の担当医が他の医療機関への紹介を行っても患者さんの希望で当院を継続受診する場合(再診)は、診療費とは別に「選定療養費」の徴収が義務となっています。(救急搬送、生活保護や特定疾病などの方は除く)

2022年度の診療報酬改定により、この「選定療養費」の金額の見直しが行われ、10月より以下のように変更となります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

現行

10月1日～

初診：5,500円(税込) ⇒ 初診：7,700円(税込)

再診：2,750円(税込) ⇒ 再診：3,300円(税込)

新任挨拶

麻酔科 専門科長
中山 歌織

このたび麻酔科・専門科長を拝命いたしました。これまでの臨床経験を活かし、患者さんの手術に対する不安を解消し、安全に苦痛なく手術を受けられるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

知ってた？

遊びながら

交通ルールを学べる

さくら交通公園

病院のまわりを探検しよう！



1978年(昭和53年)開園

さくら交通公園は、当院から南東におよそ2km、車で5分ほどの場所に位置する乗り物をテーマとした公園です。

園内には、交差点やカーブなどの様々な模擬道路が整備され、信号機や標識も設置されています。自転車やゴーカートの貸し出しもあり、遊びながら交通ルールを学ぶことができます。

また、蒸気機関車の名作「D-51」の実物などが展示されており、オランダのアムステルダム駅舎をアレンジしたレンガ造りの駅が、園内にクラシカルな雰囲気を漂わせています。

小さなお子さまから鉄道ファンの大人まで、幅広い年代で楽しむことができるこの公園に足を運んでみてはいかがでしょうか。



自転車の練習に最適！



国鉄東名ハイウェイバス(1969年式)

緩和医療科の
矢吹医師も幼いころに
「D-51」と記念撮影！



公益財団法人 筑波メディカルセンター

筑波メディカルセンター病院

Tsukuba Medical Center Hospital

〒305-8558 つくば市天久保1-3-1

TEL 029-851-3511

発行人 病院長 河野 元嗣

発行日 2022年7月吉日

E-mailアドレス:hp@tmch.or.jp

ホームページ:http://www.tmch.or.jp/

UD
FONT

